

税に関する

# 第17回 絵はがきコンクール

♪ 応募作品展示会開催のご案内 ♪

伊賀市・名張市の小学6年生のみなさんが「身近な税金」について、考え、感じたことを  
絵はがきに描いてくれています。今年も力作ぞろい!!

## 伊賀地区

会場 ハイピア伊賀3階(ホール)  
伊賀市上野丸之内500番地  
日時 令和8年  
11月6日(金)～11月14日(土)  
午前9時～午後5時

## 名張地区

会場 名張市役所(ホール)  
名張市鴻之台1番町1番地  
日時 令和8年  
11月17日(火)～11月24日(火)  
平日 午前9時～午後4時30分

\*期間中、ご自由にご覧いただけます。

## 研修会のご案内

### ● 改正税法研修会 ●

- ❖日時 令和8年10月29日(木)  
午後1時30分～午後3時30分
- ❖会場 ハイピア伊賀3階ホール
- ❖内容 税制改正の情報を提供し、実務に役  
立てていただけるよう改正項目につ  
いて解説。インボイス制度の説明も  
行います。

### ● 年末調整説明会 ●

- 【伊賀会場】
  - ❖日時 令和8年11月25日(水)  
午後1時30分～午後3時30分
  - ❖会場 ハイピア伊賀3階ホール
- 【名張会場】
  - ❖日時 令和8年11月26日(木)  
午後2時00分～午後4時00分
  - ❖会場 名張産業振興センターアスパ  
4階会議室D

詳細、お申込みについては、同封の「ご案内チラシ」をご覧ください。



(一社)伊賀法人会事務局は

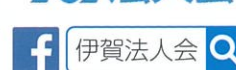
伊賀鉄道上野市駅前 ハイピア伊賀3階にて運営しております  
(TEL:0595-24-5774 e-mail:igahojin@e-net.or.jp)

■法人会の運営に関するお問合せ

■税務に関するお問合せ

■研修会や講演会に関するお問合せ...etc.

♪お気軽にお問い合わせください♪



製本印刷:上野印刷株式会社(三重県伊賀市四十九町2110)



Vol. 77  
2026  
9月

|             |       |
|-------------|-------|
| ▶ 会長挨拶      | 2     |
| ▶ 総会        | 3     |
| ▶ 財務諸表      | 4     |
| ▶ 署長インタビュー  | 5     |
| ▶ 統括官インタビュー | 6     |
| ▶ 税務署だより    | 7     |
| ▶ 女性部会だより   | 8・9   |
| ▶ 青年部会だより   | 10・11 |
| ▶ 地域の話題     | 12・13 |
| ▶ 特集        | 14・15 |
| ▶ 絵はがきコンクール | 16    |

## 受け継がれる七福神の舞



### 名張市蛭子神社に受け継がれる「七福神の舞」

蛭子神社にちなみ「七福神の町」として親しまれてきた名張市鍛冶町。  
境内では、鍛冶町区民が心を込めて舞を奉じ、地域に寄り添う祈りを静かに表現しています。  
福々しい面の表情と軽やかな舞には、地域の繁栄と人々の幸せを願う温かな思いが息づき、  
彩り豊かな装束とともに、長く受け継がれてきた伝統の息づかいが感じられます。  
鍛冶町に根付くこの「福の舞」は、世代を越えて守られてきた文化の力強さを伝え、人々の  
願いとともに未来へとつながる大切な営みとして今も息づいています。



【写真提供】一般社団法人名張市観光協会



一般社団法人 伊賀法人会

伊賀市上野丸之内500番地 ハイピア伊賀3階  
TEL:0595-24-5774 FAX:0595-24-5796  
●https://www.igahojin.org ●E-mail:igahojin@e-net.or.jp

ごあいさつ ~greetings~

## 「財政懸念と金融政策への警戒」



一般社団法人  
伊賀法人会 会長  
川口 佳秀

会員の皆様には、平素より法人会活動に格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、世界経済は、中東情勢の緊迫化や地政学的リスクの高まりにより、依然として不透明な状況が続いております。米国の通商・金融政策の動向や中国経済の減速、さらに資源価格の高止まりや物流網の混乱など、国際的な経済環境は不確実性を増しております。

国内経済に目を向けますと、雇用環境の改善や設備投資の拡大などを背景に、景気は緩やかな回復傾向を維持しております。インバウンド需要の増加や個人消費の持ち直しなど明るい材料も見受けられますが、その一方で原材料価格やエネルギーコストの上昇、人手不足の深刻化など、中小企業を取り巻く経営環境は依然として厳しい状況が続いております。特に地方経済においては、景気回復の実感が十分に行き渡っているとは言い難く、

私たちは変化する社会情勢を的確に捉えながら、地域に根差した事業活動を展開していく必要があります。

また、税制面では来年4月から食料品に係る消費税率を2年間にわたり1%に引き下げる方針が示されております。長引く物価高騰に対する家計支援策として期待される一方、事業者にとっては価格表示の変更や会計処理、システム改修など新たな対応が求められます。消費税は社会保障を支える重要な財源でもあり、今回の減税は歴史上初の取り組みであることから、約10兆円規模とされる財源の確保や財政への影響についても慎重な検討が必要です。財源が十分に確保できなければ、財政悪化やインフレ懸念、金利の急騰、国債償還の負担増など、将来的な財政運営に大きな影響を及ぼす可能性も指摘されております。制度改正が円滑に実施されるよう、正確な情報提供と十分な対策が必要であると感じています。

さらに、本年度も最低賃金の大幅な引き上げが決定されました。働く人々の生活向上や地域経済の活性化につながることが期待される一方で、中小企業にとっては人件費負担の増加という大きな課題があります。人材確保がますます困難になる中、従業員の処遇改善と経営の安定を両立させるためには、生産性向上や業務効率化への取り組みがこれまで以上に重要となっています。

私たち中小企業を取り巻く環境は決して容易ではありませんが、こうした変化を前向きに捉え、企業の成長と地域社会の発展につなげていかなければなりません。

伊賀法人会におきましても、税知識の普及をはじめ、会員企業の経営力向上と地域社会への貢献を目指し、各種研修会や講演会、社会貢献活動の充実に努めてまいります。今後とも会員の皆様のお力添えをいただきながら、「よき経営者をめざすものの団体」として地域の発展に寄与してまいりたいと考えております。

引き続き、法人会活動へのご理解とご参加を賜りますとともに、皆様の温かいご支援とご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

### 事業活動報告

## 令和8年度 通常総会開催

■とき 令和8年5月28日(木)

■会場 ヒルホテルサンピア伊賀

多数の会員の皆様のご出席とご来賓のご臨席の下、令和8年度通常総会を開催いたしました。

総会では、すべての議事及び報告事項が異議なく承認され、ご出席の皆様のご協力により滞りなく終了いたしました。

総会後の懇談会では、伊賀市と名張市が一体となった唯一の経営者団体として、名刺交換や情報交換が行われ有意義な時間となりました。

本年度も、税のオピニオンリーダーとして、多岐にわたり活動の場を広げ積極的に活動してまいります。



講演会 14:00~15:30  
通常総会 15:45~16:45  
来賓祝辞 16:45~17:00  
懇談会 17:10~18:40

#### 議事並びに報告事項

- ◆ 令和7年度 収支決算報告(案)承認の件
- ◆ 監査報告
- ◆ 令和7年度 事業報告
- ◆ 令和8年度 事業計画・収支予算報告

### 令和8年度通常総会講演会

## 「企業経営者向け サイバーリスクの現実と危険性」

講師：株式会社エス・ピー・ネットワーク 取締役副社長 芳賀恒人氏



総会に先立ち、株式会社エス・ピー・ネットワーク取締役副社長 芳賀恒人様を講師にお招きし、「企業経営者向け サイバーリスクの現実と危険性」と題して講演会を開催いたしました。

近年増加するサイバー攻撃の実態や被害事例をご紹介いただき、企業規模を問わず対策が不可欠であることを強調されました。また、情報漏えいを防ぐための基本的な対策として、パスワード管理やメールの取り扱い、従業員教育の重要性について具体的にお話しいただき、参加者にとってサイバーリスクへの意識を高める貴重な機会となりました。

## 名張桜まつり 参画

令和8年4月4日(土)、租税教育・社会貢献活動の一環として、今年度は「名張桜まつり」に参画しました。

ブースでは、税に関する広報紙の配布と、女性部会による「ストラックアウト(的当て)ゲーム」を実施し、ステージイベントでは、青年部会による「第15回税金クイズ大会」を行いました。

当日はあいにくの空模様ではありましたが、多くの来場者の皆様にお立ち寄りいただき、税金や法人会の活動について理解を深めていただく良い機会となりました。



**アフラックは、1983年より「法人会福利厚生制度」を受託しています。**

あなたの一生に寄りそう保険会社として、約束します。  
お客様ひとりひとりが創る、自分らしく充実した人生。  
アフラックは、そのお手伝いをする存在であり続けます。

法人会がん保険制度  
法人会医療保険制度

「生きる」を創る。

**Aflac**

〈引受保険会社〉 **アフラック** 三重支社 法人会フリーダイヤル ☎ 0120-876-505

## 令和7年度 貸借対照表

令和8年3月31日現在(単位:円)

| 科 目        | 当年度        | 科 目           | 当年度        |
|------------|------------|---------------|------------|
| I 資産の部     |            | II 負債の部       |            |
| 1. 流動資産    | 1,832,184  | 1. 流動負債       | 218,341    |
| 2. 固定資産    |            | 2. 固定負債       | 160,000    |
| (1)基本財産    | 7,000,000  | 負債合計          | 378,341    |
| (2)特定資産    | 3,459,404  | III 正味財産の部    |            |
| (3)その他固定資産 | 527,718    | 1. 基金         | 0          |
|            |            | 2. 指定正味財産     | 0          |
|            |            | 3. 一般正味財産     |            |
|            |            | (1)代替基金       | 0          |
|            |            | (2)その他一般正味財産  | 12,440,965 |
|            |            | (うち基本財産への充当額) | 7,000,000  |
|            |            | (うち特定資産への充当額) | 3,299,404  |
|            |            | 正味財産合計        | 12,440,965 |
| 資産合計       | 12,819,306 | 負債及び正味財産合計    | 12,819,306 |

## 令和7年度 正味財産増減計算書

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで(単位:円)

| 科 目          | 当年度        | 科 目           | 当年度        |
|--------------|------------|---------------|------------|
| I 一般正味財産増減の部 |            | (2) 経常外費用     |            |
| 1. 経常増減の部    |            | 経常外費用計        | 0          |
| (1) 経常収益     |            | 当期経常外増減額      | 0          |
| 基本財産運用益      | 13,686     | 当期一般正味財産増減額   | △2,302,572 |
| 特定資産運用益      | 12,275     | 一般正味財産期首残高    | 14,743,537 |
| 受取会費         | 6,276,500  | 一般正味財産期末残高    | 12,440,965 |
| 事業収益         | 3,748,520  | II 指定正味財産増減の部 |            |
| 受取補助金等       | 6,222,000  | 受取補助金等        | 5,412,000  |
| 受取負担金        | 349,000    | 一般正味財産への振替額   | △5,412,000 |
| 雑収益          | 737,049    | 当期指定正味財産増減額   | 0          |
| 経常収益計        | 17,359,030 | 指定正味財産期首残高    | 0          |
| (2) 経常費用     |            | 指定正味財産期末残高    | 0          |
| 事業費          | 15,265,478 | III 基金増減の部    |            |
| 管理費          | 4,396,124  | 当期基金増減額       | 0          |
| 経常費用計        | 19,661,602 | 基金期首残高        | 0          |
| 評価損益等計       | 0          | 基金期末残高        | 0          |
| 当期経常増減額      | △2,302,572 | IV 正味財産期末残高   | 12,440,965 |
| 2. 経常外増減の部   |            |               |            |
| (1) 経常外収益    |            |               |            |
| 経常外収益計       | 0          |               |            |

法人会の経営者大型総合保障制度  
**広げよう**  
**企業保障の**  
**大きな傘を**

法人会の「経営者大型総合保障制度」は

1971年に創設されました。

想いをつないで50年。

これからも会員のみなさまと共に歩み、  
 企業保障の大きな傘で会員のみなさまを  
 お守りしてまいります。

**DJIDO** 大同生命保険株式会社

三重支社 津営業所/  
 三重県津市栄町1-840(グランスクエア津6F)  
 TEL 059-226-1363

**AIG** AIG損害保険株式会社

三重支店/  
 三重県津市丸之内藤正町4-1(丸之内三重ビル2F)  
 TEL 059-226-3911

## 上野税務署 署長・統括官インタビュー



笑い声が絶えず、活気あふれる雰囲気の中で、  
 たくさんのお話を聞かせていただき、  
 ありがとうございました。

お ぎ そ きみ ひこ  
**小木曾 公彦 署長**

署長  
 ご紹介

出生年：昭和45年生まれ

出身地：岐阜県多治見市

モットー：「笑う門には福来る」

難しい顔(表情)をしていると、良い運気が  
 来ないと感じていますので、できるだけ笑っ  
 て過ごすよう(過ごせるよう)意識しています。

前任地についてお聞かせください。

名古屋国税局 総務部 営繕監理官として、「老朽化した税務署庁舎等の保全・  
 整備」や「働きやすい職場にするための環境改善」の仕事に携わっていました。

着任のご感想を教えてください。

税務職員として30年勤務していますが、三重県勤務は初めてですので、新  
 鮮でワクワクした感じがします。  
 上野税務署は若い職員が多いので、活気のある職場を目指したいです。



総務委員長 大田智洋

伊賀の印象はいかがですか。

出身地の多治見市も夏は暑いですが、伊賀も夏  
 は暑いところだなあという印象です。  
 また、この地は、大好きな日本酒の酒蔵が多く、  
 お米(伊賀米)も本当に美味しいという印象です。  
 お酒や、地元ならではの美味しい食事を楽しみ  
 たいです。



部会長 道山洋子



副部会長 福山恵子

休日どのように過ごされていますか。

赴任前は、地元の中学校の卓球クラブで、子ども達  
 の指導をしながら、汗を流していました。  
 体を動かすことが好きなので、ジョギングやウォーキ  
 ングもしています。

ご趣味はなんですか。

スポーツ観戦やウォーキングをすることが好きです。  
 縁あって伊賀に来ましたので、地元女子サッカーチー  
 ムの試合観戦(応援)や城下町等の散策やハイキング  
 を楽しみたいと考えています。



聞き手 女性部会 総務委員会  
 道山洋子・町野礼子・福山恵子  
 大田智洋・野田直美・馬場澄子



やま で あきら  
山出 章 統括官

2年目を迎え、  
前向きなお気持ちを  
穏やかに語っていただきました。  
今年度もよろしくお願いいたします。

この1年間の伊賀の  
印象はいかがですか。

伊賀の人たち（伊賀法人会の皆様）は、気さくで良い方ばかりです。  
伊賀米、伊賀牛、伊賀の地酒も非常に美味しく、良いところです。



副部長 町野礼子



総務副委員長 野田直美

2年目にあたったの抱負を教えてください。

昨年初めての第一統括官業務で、かなり余裕のない1年でしたので、今年は伊賀法人会の皆様の活動のお役に立てるよう、また、すべての役員会・行事に参加できるよう、余裕を持って頑張っていきたいと思っております。引き続きよろしくお願いいたします。

また、プライベートでは、まだ行ったことのない場所に行くことや、まだ飲んだことのない伊賀の地酒を楽しみたいです。



総務副委員長 馬場澄子

署長インタビューを終えて

着任早々、さっそく比土の古墳へ足を運ばれたと聞いて、そのパワフルな行動力にびっくりすると同時に感激しています！

以前から伊賀のことを良く思っていたのもうれしいですし、地域の交通やJR 新堂駅の図書館の話題まで、本当に気さくにお話しして下さる温厚で若々しいお人柄に、すっかり魅了されてしまいました。

お得意の卓球や大好きなお酒も存分に楽しんでいただきながら、これからのご活躍を楽しみにしております！

〈馬場澄子 (株)マルジュ〉

## 上野税務署 異動状況

2026. 7. 10

| 職 名              | 旧     |                         | 新      |                        |
|------------------|-------|-------------------------|--------|------------------------|
|                  | 氏 名   | 異動先                     | 氏 名    | 異動元                    |
| 署 長              | 長瀬 真治 | 大垣税務署 署長                | 小木曾 公彦 | 名古屋国税局 総務部 営繕監理官       |
| 総 務 課 長          | 生駒 哲士 | 名古屋国税局 徴収部 管理運営課 課長補佐   | 森本 剛司  | 豊田税務署 資産課税第一部門 統括国税調査官 |
| 法人課税部門 統括国税調査官   | 山出 章  | 留任                      |        |                        |
| 個人課税第一部門 統括国税調査官 | 松本 武志 | 四日市税務署 個人課税第一部門 統括国税調査官 | 土屋 寛   | 伊勢税務署 個人課税第二部門 統括国税調査官 |
| 個人課税第二部門 統括国税調査官 | 増田 貴洋 | 豊田税務署 個人課税第二部門 統括国税調査官  | 村上 茂   | 名古屋西税務署 個人課税部門 連絡調整官   |

## 上野税務署 だより

その疑問、  
チャットボットに  
相談しませんか？

24時間利用可能  
※メンテナンス期間を除きます。

スマホでのご利用は  
こちらから▼



2026. 1. 5 (月) ～ 公開中  
所得税の確定申告 (令和7年分)

e-Tax、確定申告書等  
作成コーナーの操作方法

2026. 2. 2 (月) ～ 公開中  
消費税の確定申告 (令和7年分)

New インボイス制度  
贈与税の申告 (令和7年分)



税務職員ふたば

パソコンでもご利用できます！  
こちらで検索▼

国税庁 ふたば



国税庁 法人番号7000012050002

## 女性部会だより

### 第20回 法人会全国女性フォーラム 埼玉大会

- 開催日：令和8年4月16日(木)
- 会場：ソニックシティ
- 参加者：役員 4名

全国女性フォーラム埼玉大会が開催され、伊賀法人会から4名参加させていただきました。  
「彩の国から輝く未来へ」のテーマのもと、林家たい平氏の記念講演では、たい平ワールドに惹き込まれた楽しいひと時となりました。

食と文化が融合した魅力たっぷりの埼玉県でした。

〈道山洋子(榎賀門)〉



### 令和8年度 会員会議・教養セミナー

- 開催日：令和8年5月1日(金)
- 担当：総務委員会
- 会場：ゆめテクノ伊賀
- 参加者：部会員 15名

- ◆令和7年度 事業報告  
収支報告
- ◆令和8年度 事業計画  
収支予算



ご来賓のご臨席の元、令和8年度会員会議を開催し、7年度の事業報告・収支報告および8年度の事業計画・収支予算の報告を行いました。

教養セミナーでは、山出統括官より『税務調査検討項目！～誤りやすい税務処理事例～』と題しご説明いただきました。

クイズ方式で考えるなど、ここがポイントという点の理解が深まりました。

引き続きご指導よろしくお願い申し上げます。

〈大田智洋(榎大田酒造)〉



### 署長・統括官を囲んで

- 開催日：令和8年9月1日(火)
- 担当：研修委員会
- 会場：ゆめテクノ伊賀
- 参加者：部会員 16名



7月より着任されました小木曾署長をお招きし、「署長・統括官を囲んで」を開催しました。

第1部の署長講話では、小木曾署長が多治見で育ったお話や税務署員を目指した理由などをお話いただきました。特に受験勉強の頃夜中に聞いていたラジオの話は、皆が頷いて懐かしんでいました。

署長のお人柄に触れることの出来たひと時でした。

第2部では、柔道整復師の岡本健太さんを講師にお招きし、「健康はまず呼吸から」の講義を聞き、その後実際に胸とお腹に手をあてて呼吸を深くしたり、座ったまま体をほぐすストレッチを行ったりしました。

ストレッチをしている最中に気持ちよすぎて、睡魔がやってくるほど素晴らしい効果目でした。

〈小川直子 五光(株)〉



## 女性部会だより

### 一日研修視察旅行

### ～京菓子の魅力と温泉の安らぎを楽しむ 京の奥座敷『亀岡』への旅～

- 開催日：令和8年6月17日(水)
- 担当：研修委員会
- 場所：井筒ハッ橋本舗 新光悦店  
湯の花温泉 溪山閣  
道の駅ガレリアかめおか
- 参加者：部会員 17名

6月17日、今年は京の奥座敷、人口は伊賀市とほとんど同じという亀岡市へ。

井筒ハッ橋でハッ橋を焼く体験をしました。ハッ橋は橋の形ではなく、お琴を表しているという説明を聞きながら和やかにお菓子の完成。

沢山の試食の後、溪山閣で昼食。垂れ幕でのお迎えに皆さん感激され、京都のお豆腐・お肉料理を堪能致しました。

井筒ハッ橋・溪山閣での係の方々の対応が、大変素晴らしく、その接客術と笑顔が忘れられません。

今回は初参加の方が3名。ご満足いただけた様子で嬉しく思います。

ここでしか話せない皆様のご苦労話や、乗り越え方、また今悩んでいることを話せるのもこの研修旅行です。

ご参加いただいた皆様、笑い声が続いた楽しい一日となりました。有難うございました。

〈奥村佳子(榎ワールド)〉

#### 井筒ハッ橋本舗 新光悦店

ハッ橋の手焼き体験に挑戦！  
体験した手作りハッ橋はお土産に。



思いのほか手順が多く、皆さんの表情も自然と真剣に！  
集中しながらも、ハッ橋づくりの時間を楽しみました。



焼きあがったハッ橋を、「お琴」の形に仕上げ！



作り終えてほっと一息。  
和やかな笑顔がこぼれる一コマ♪



#### 湯の花温泉「溪山閣」

京都・亀岡の大自然に囲まれ、ほっと心安らぐ昼食時間。  
湯豆腐をはじめとした会席料理をゆったりと味わい、温かなもてなしに包まれたひとときでした。



乾杯のご挨拶は抽選で決定。和やかな雰囲気の中で笑顔の乾杯となりました。



横断幕と温かな笑顔でのお見送りに、やさしいおもてなしを感じました。

## 青年部会だより

### 会員会議

開催日 令和8年5月18日(月)  
場所 ハイピア伊賀

令和8年度 会員会議を開催！

令和7年度の事業報告・決算報告を行うとともに、令和8年度の事業計画・予算について共有し、新年度の活動方針を確認しました。

また、卒業生への記念品贈呈や卒業生からの挨拶、新入会員の紹介を行い、これまでの活動を振り返るとともに、新たな仲間を迎える機会となりました。

会員一人ひとりが今年度の活動について理解を深め、今後の法人会活動に向けて意識を共有する有意義な会議となりました。

〈総務委員長 樋口信吾〉



上田部会長挨拶



卒業生挨拶



### 租税教室 勉強会

開催日 令和8年5月18日(月)  
場所 ハイピア伊賀

毎年恒例の租税教室をより良いものにするため、講師を務める部会員を対象とした勉強会を開催しました。

講師未経験の部会員にとっては、租税教室の進め方や説明する際のポイント、小学生の反応が良い場面などについて、経験者から実践的に学ぶ貴重な機会となりました。

また、経験者にとっても、これまでの指導方法を振り返り、より分かりやすく伝えるための工夫を共有する良い機会となりました。

近年、租税教室をご依頼いただく学校も増えていきます。今後も、講師未経験の部会員にも積極的に経験を積ん



でいただき、より多くの子ども達に税の役割や大切さを分かりやすく伝えていけるよう、活動の充実に取り組んでまいります。

〈研修委員長 平本充弘〉

### 青年部会『租税教室』開催

本年度も、青年部会員による「租税教室」を、伊賀市・名張市内の小学校にて開催。

日本の未来を担う子ども達に対して、「税の仕組み・税の大切さ」を伝えることを目的に、外部講師として1時間の授業を受け持ち、税について学び・考える機会を提供しています。

税金が身近なものであって、私達の暮らしがより豊かになるように大切に活用していかなければならないものであることをお伝えし、楽しみながら理解を深めていただきました。

〈研修委員長 平本充弘〉



6/18 伊賀市立上野北小学校



6/25 名張市立蔵持小学校



6/10 名張市立薦原小学校



7/3 伊賀市立成和西小学校



6/16 名張市立すずらん台小学校



7/6 伊賀市立友生小学校

このほか、  
伊賀市立中瀬小学校、伊賀市立府中小学校  
名張市立つつじが丘小学校、名張市錦生赤目小学校  
でも開催いたしました！

## 青年部会だより

### 第26回 伊賀・税ウォッチング

8/6(木)

ミシガンクルーズと  
滋賀県立琵琶湖博物館

今年も、伊賀・名張市内の小学5・6年生を対象に、税金で整備・運営されている公共施設を見学し、施設スタッフとの交流を通じて税金の大切さを学ぶ「伊賀・税ウォッチング」を開催しました。

午前中は大津港から出航するミシガンクルーズに乗船し、船上から広がる琵琶湖の景観を眺めながら、琵琶湖の自然環境や水資源の重要性について学びました。

午後からは、滋賀県立琵琶湖博物館を訪れ、琵琶湖の成り立ちや生態系の多様性、環境保全の取り組みについて展示物や解説を見学し、普段の生活では触れることのない水環境の奥深さに興味津々の様子でした。

また、淡水生物の展示や体験型学習コーナーを巡り、琵琶湖と人々の暮らしの関わりについて理解を深めました。水を守る取り組みが税金によって支えられていることを学び、公共サービスの役割を実感する一日となりました。

子ども達にとって、税金の役割を学びながら水の大切さを体感できる、新しい発見に満ちた校外学習となりました。

〈社会貢献委員長 神戸宏規〉



地域の話題



▲伝達式会場にて

## 旭日小綬章受章の荣誉 伊賀法人会会長 川口佳秀氏 （元名張商工会議所会頭）

このたび、伊賀法人会会長の川口佳秀様（元名張商工会議所会頭）が、令和8年春の叙勲において旭日小綬章を受章されました。

旭日小綬章は、各分野において顕著な功績を挙げ、社会の発展に貢献した方に贈られる荣誉ある勲章です。

今回の受章は、川口様が長年にわたり地域経済の振興と商工業の発展に尽力されてこられた足跡が認められたものであり、地域にとって大きな喜びであるとともに、伊賀法人会にとりまして誠に誇らしい出来事です。ここに謹んでお祝い申し上げます。

### 地域経済の発展に尽力

川口様は、名張市を拠点に企業経営に携わるとともに、名張商工会議所会頭をはじめ数々の要職を歴任され、地域商工業の振興と中小企業の発展に尽力されました。

特に商工会議所活動においては、地域企業の経営環境の向上や産業基盤の強化に取り組み、地域経済の活性化に大きな役割を果たされました。

また、観光振興やまちづくりに関わる活動にも積極的に参画し、地域の魅力向上と発展に貢献されてきました。

その豊かな経験と卓越した見識は、多くの関係者から厚い信頼を集め、地域経済界の発展を支える大きな力となりました。長年にわたり積み重ねられたこうした活動と功績が高く評価され、このたびの栄えある受章となりました。

### 受章記念祝賀会 盛大に開催



▲祝福の言葉が贈られた



▲華やかに行われた鏡開き

祝福の声が寄せられるなど、終始和やかな会となり、参加者全員で川口様の荣誉をたたえ、その受章を祝う盛会となりました。

7月31日、名張産業振興センター「アスピア」において、川口様の受章を祝う「旭日小綬章受章記念祝賀会」が盛大に開催されました。

会場には行政、経済界、各種団体関係者をはじめ多くの来賓が出席し、川口様の荣誉を祝福しました。

祝賀会では、川口様の生い立ちやこれまでの歩みを紹介する受章記念映像が上映され、出席者はその足跡に改めて思いを寄せました。

また、お孫さん5人による心温まる演出として花束が贈呈されました。会場は大きな拍手に包まれ、受章を祝う和やかな雰囲気広がりました。

続く祝宴では、受章を祝い今後のさらなるご活躍を願って鏡開きが行われました。さらに、椿りょう&紫咲心那によるステージも披露され、華やかな雰囲気の中で歓談の輪が広がりました。川口様を囲んで祝福の輪が広がりました。



▲お孫様から贈られた祝福の花束



▲祝福ムードに包まれた会場

### 主要経歴

- \* 伊賀法人会 会長
- \* 三重県法人会連合会 副会長
- \* 東海法人会連合会 常任理事
- \* 名張商工会議所 会頭(元)
- \* 三重県商工会議所連合会 副会長(元)
- \* 名張市都市計画審議会 会長(元)
- \* 名張市エコツーリズム推進協議会 会長(元)
- \* その他 多数公職歴

平成28年 国税庁長官表彰受賞  
平成30年 財務大臣納税表彰受賞  
令和8年 旭日小綬章受章

※紙面の都合上、主な経歴のみ掲載しています。



地域の話題

## ★ 新たな文化拠点として生まれ変わった伊賀市中央図書館 ★



2026年4月1日、複合施設「旧上野市庁舎 SAKAKURA BASE」内に、伊賀市中央図書館が新しくオープンしました。

日本で初めて、ホテルを併設した“泊まれる公共図書館”としてのスタイルを取り入れたことでも話題を集めています。

モダン建築の落ち着いた佇まいをそのままに、館内は明るく開放的な空間へと整備され、訪れる人が自然と足を運びたくなる“まちの居場所”として生まれ変わりました。

図書館は単に本を借りる場所ではなく、人が集い、学び、交流する地域の拠点としての役割も担っています。歴史ある建物に新たな役割が加わり、地域文化を未来へつなぐ拠点として期待が寄せられています。

### 本と人をつなぐ、多彩な館内空間

図書館には約23万冊の蔵書が収められ、さまざまな世代が思い思いの本と出会える環境が整っています。

天井が高く開放的な1階と中2階には一般書架と閲覧スペースが広がり、ゆったりと本と向き合える時間が流れています。



▲地下1階「児童書エリア」

地下1階には絵本や児童書の書架が並び、幼児向けの「おはなしスペース」も設けられています。

また、小さな子ども連れでも安心して利用できるよう「サイレントルーム」も備えられています。

さらに、児童書エリアに隣接する「子どもテラス」は、自然光が差し込む開放的な空間です。読書や親子のふれあいの場として親しまれ、子どもたちが本に親しむきっかけづくりにも役立っています。



▲1階「一般書架エリア」

### 学びを支える設備と心地よい居場所

2階には、旧議場を活用した60席の学習・集会室が整備されています。利用には図書利用カードが必要で、静かな環境の中で学習や調べものに取り組むことができます。

また、「伊賀ラウンジ」には8席のラウンジスペースがあり、伊賀鉄道上野市駅方面を眺めながらゆったりとした時間を過ごすことができます。

館内には、自動貸出機・自動返却機が設置されているほか、従来から利用されている図書除菌機も引き続き備えられています。さらに学習席のセルフ予約システムなども整備され、利用者がより快適に過ごせる環境が整えられています。



▲2階「学習・集会室」

### 本との出会いを地域全体へ



▲移動図書サービス「にんにんブッカー」

伊賀市中央図書館の開館に合わせ、いがまち図書室は「北部図書室」、青山図書室は「南部図書室」と名称が変更されました。

さらに、移動図書サービス「にんにんブッカー」が島ヶ原・大山田・阿山地域を巡回し、地域のさまざまな場所へ本を届けています。

図書館のサービスは市内全域へと広がり、誰もが身近に本と出会う機会が着実に広がっています。

### 未来へ受け継がれる文化拠点

歴史を受け継ぎながら、新たな学びや交流の場として生まれ変わった伊賀市中央図書館。読書を楽しむだけでなく、人と人、地域と文化をつなぐ拠点として、これからも多くの市民に親しまれ、地域の文化を未来へつないでいく存在となることでしょう。

### 伊賀市中央図書館

|       |                                              |
|-------|----------------------------------------------|
| 住 所   | 伊賀市上野丸之内116<br>(旧上野市庁舎 SAKAKURA BASE)        |
| 電 話   | 0595-21-6868                                 |
| 開館時間  | 午前9時から午後9時まで                                 |
| 休 館 日 | 図書整理日の毎月月末と12月30日<br>(月末が土日祝の場合は翌平日)<br>年末年始 |

# 地域を彩る

## 名張の八日えびす



蛭子神社  
住所：三重県名張市鍛冶町97番

### 名張の商いを見守る“市守宮”

名張市鍛冶町に鎮座する蛭子神社は、古くから「市守宮」とも呼ばれ、名張の暮らしと商いを見守ってきた神社です。

蛭子神社は町の中心にあり、商人の往来が盛んだった名張らしく、地域の人々にとって身近な“えべっさん”として親しまれてきました。

鎌倉時代の書物『倭姫世紀』にもその名が記されており、古くから名張の信仰の拠り所であったことがうかがえます。



### 市場のまちとともに歩んだ蛭子神社の歴史



蛭子神社は名張の市場文化と深く結びついていました。江戸中期の地誌『三国地志』には、一日と八の日に開かれる「六箇日市」があったと記されています。

月六回の“一八市”は名張の物資流通を支える大切な市で、商いの中心に蛭子神社がありました。やがて商店での取引が主流になると市は縮小しましたが、名張の商人文化を支えた神社として長く親しまれてきました。

蛭子神社の祭りは、地元では「えべっさん」と呼ばれます。旧暦一月八日の祭日を新暦に直し、現在は二月八日に行われることから「八日えびす」とも呼ばれています。

祭神は「八重事代主命」。蛭子を“エビス”と読んで七福神の恵比須、また“ヒルコ”と読んで蛭子神をまつるとも言われ、いずれも縁起の良い神として親しまれてきました。



### 名張随一の盛祭「八日えびす」と七福神の町・鍛冶町

祭りの準備は鍛冶町区の全戸が力を合わせて行います。2月初め頃から区民が集まり、祭礼当日に授与する「吉兆」づくりが進められます。猫柳の枝に大判・小判・鶴・亀・福俵などを飾った縁起物で、区民が連日作業して仕上げます。

また「福箕」も授けられ、商家では恵比須・大黒の面をつけた箕を壁にかけて福を呼び込みます。

祭りの日には名張市内はもちろん、近隣からも多くの参拝者が訪れ、沿道には露店がずらりと並びます。特にハマグリのお店が多く、「ハマグリ祭」と呼ばれるほどです。町中の食卓がハマグリでにぎわうのも、この祭りならではの風景です。

蛭子神社の“えべっさん”にちなみ、鍛冶町は「七福神の町」としても知られています。二月のえびす祭りと、十月の宇流富志禰神社の秋祭りでは、七福神の面や衣装を身につけた「七福神の舞」が披露されます。

お囃子に合わせて町内を練り歩き、施設や店舗に“舞い込み”を行いながら福を届ける姿は、名張の温かい風物詩として多くの人に親しまれています。



(写真提供＝一般社団法人 名張市観光協会)

# 二つの祭礼

## 伊賀の初ゑびす



恵美須神社  
住所：三重県伊賀市上野恵美須町1530

### 伊賀の町とともに歩んできた恵美須神社

伊賀市上野恵美須町に鎮座する恵美須神社は、室町時代後期にその起こりをもつ、古くから地域に親しまれてきた神社です。

上野の町並みに静かに寄り添いながら、地域の商人・職人たちに長く親しまれ、今も商売繁盛を願う多くの参拝者が訪れます。

かつて神社は、東の立町（銀座通り）に面した場所にありましたが、平成八（1996）年十二月十七日、都市計画道路の整備に伴い、現在の地に新たな神殿が建立され、遷座されました。

静かな町並みに佇む社殿は、伊賀の人々の暮らしとともに歩んできた“えべっさん”の信仰を今に伝えています。



### 歴史に刻まれた“えべっさん”のにぎわい



恵美須神社の創建は室町時代の永禄年間（1558～1569）と伝えられています。

教然大徳が夢のお告げを受けて、上野の南郊に広がる蓮池のほとりに祠を建立したことが始まりとされ、以来、上野の町の発展とともに信仰が広がりました。

宝暦7（1757）年の記録には「恵美須町ご縁日桃灯五つ片側へ打候事」とあり、当時の蛭子宮の境内は縁日でにぎわい、さまざまな催し物が興行されていたことがうかがえます。商人の町として栄えた上野らしい、活気ある“えべっさん”の姿がそこにあります。

ある“えべっさん”の姿がそこにあります。

祭神である恵美須大神は、七福神の一柱として全国で親しまれる福の神であり、伊賀地域では古くから「蛭子」として商売繁盛や家内安全を願う人々の拠り所となってきました。

境内には歴史を感じさせる石碑や装飾が残り、地域の文化とともに歩んできた神社であることを静かに物語っています。

### 伊賀の新年を彩る初ゑびす

毎年1月19日・20日に行われる「初ゑびす」は、恵美須神社新年を彩る大切な行事です。商売繁盛を願う参拝者で境内がにぎわい、明るい雰囲気になります。

この時期に授与される吉兆（別名「笹福」）は、生命力の強い笹に、鯛や米俵、打ち出の小槌などの小さな飾りを結び付けた縁起物です。笹が縁起物とされるのは、丈夫でまっすぐ育つことに加え、蛭子様が竹の釣竿を持っていることにも由来するといわれています。願いに合わせて吉兆を選ぶ楽しさもあり、参拝者の手に福が広がっていきます。

新しい一年の福を願う人々の姿は、伊賀の冬の風物詩として今も大切に受け継がれています。



#### 昔の学びが宿る、そろばん算額

恵美須神社には、そろばんの形をした「算額」が奉納されています。算額とは、むかしの人が和算の問題や答えを書いて神社に納めた、絵馬のような木の板のことです。商売の道具であるそろばんと、学びの象徴である算額がひとつになった、ちょっと珍しい奉納品。参拝のときに、そっと探してみると楽しい発見になります。

